

G02-02

会場:423

時間:4月29日 14:30-14:45

関東平野の基盤構造-アナログ模型の製作- Geological structure of the Kanto sedimentary basin ?An analog model-

高橋 雅紀^{1*}
TAKAHASHI, Masaki^{1*}

¹ 産業技術総合研究所 地質情報研究部門
¹ Geological Survey of Japan, AIST

大地震の際には、堆積層が厚い関東平野などで長周期地震動が増幅され、超高層ビルが大きく揺れたり、石油タンク火災が発生したりするなどの被害が懸念されている。なぜ関東平野の地下には厚い堆積層が伏在しているのか、一部の研究者を除いてあまり知られていない。このような長周期地震動を増幅させる厚い堆積層や、堆積物を取り除いた基盤構造を明らかにするためには、反射法地震波探査やボーリング調査に加えて、地質学的成り立ちに基づく視点も必要と思われる。その一例として、過去 2000 万年間の関東平野の成り立ちを地質学的に復元し、今日の基盤構造の特徴を考察する。

キーワード: アウトリーチ, 地球科学, 地質学, 普及活動
Keywords: outreach, earth science, geology, educational promotion